

## 財団セミナー開催のご報告

2019年11月12日、丸の内MY PLAZA ホールにて、明治安田システム・テクノロジー株式会社介護の広場本部と共催でセミナー「ストップ介護離職3 一人材喪失リスクに備える」を開催しました。当日は約100名の方々にご参加いただきました。なお、概要については本文7～9ページをご覧ください。

## 学会発表

(\*は財団研究員)

### 第78回日本公衆衛生学会総会 (10/23～25, 高知県)

- ①二宮彩子\*・土屋瑠見子\*・石橋智昭\*：「在宅要介護高齢者の孤独感が抑うつ悪化に与える影響—定期的アセスメントデータ活用—」
- ②土屋瑠見子\*・二宮彩子\*・石橋智昭\*：「要支援認定者の住宅改修サービス利用状況および利用費—Two-part modelによる利用者の特性との関連—」
- ③中村桃美\*・森下久美\*・石橋智昭\*：「認知機能低下が見られる高齢者の就業；都内シルバー人材センター会員を対象に」

### 第11回アジア/オセアニア国際老年学会議 (10/23～27, 台北)

森下久美\*・中村桃美\*・石橋智昭\*：The Job Description of Aged 80 and Over；The Case of SHRC In Japan. (80歳以上高齢者の就業状況；日本のシルバー人材センターにおける検討)

## 講演など

### 石橋智昭：

- ①「80歳以降も活躍できるシルバー人材センターの就業のあり方について」愛知県シルバー人材センター連合会主催役員研修会(2019年11月11日)
- ②「80歳以降も活躍できるシルバー人材センターのあり方について」兵庫県シルバー人材センター連合会主催役員研修会(12月5日)
- ③「80歳以降も活躍できるシルバー人材センターの就業のあり方について」長野県シルバー人材センター連合会主催正・副理事長研修会(12月13日)

### 中村桃美：

「シルバー人材センターとは—元気に働く秘訣—」栃木県シルバー人材センター連合会主催「60歳からの『いきいきライフセミナー』」(2019年10月26日)

### 澤岡詩野：

- ①「人生100年を豊かに生きるための準備～地元で、ゆるやかに、プロダクティブに～」横浜市旭区市沢地区社会福祉協議会区制50周年記念イベント(2019年11月3日)
- ②「人生100年時代を見据えたライフプラン～ポイントは『ゆるやか』!～」神奈川県人生100歳時代ライフプラン研修(11月6日)

- ③「自治会・町会の加入促進 ～新たなアプローチ(のヒント)～」大田区自治会連合会会長研修(11月7日)
- ④「シニアパワーを生かして グループを継続していくこと」横浜市磯子区介護予防連絡会(11月8日)
- ⑤「人生100年をいかに生きるか? ～つながりから考える～」横浜市旭区老人クラブ連合会50周年記念講演会(11月9日)
- ⑥「これからの人生を豊かに生きる『武器』としての ICT」中野区中野生涯学習大学(11月13日)
- ⑦「人生100年時代 『つながり』を生み出す友愛活動」横浜市老人クラブ連合会友愛活動研修会(11月20日)
- ⑧「人生100年時代を考える ～あなたは誰と『つながり』続けたいですか?～」横浜市神奈川区反町ケアプラザ主催講座(11月21日)
- ⑨「高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり・住まいのしかけ～『第三の居場所』と『つながり』から考える～」国土交通省建築研究所「政策課題勉強会」(11月27日)
- ⑩「支えあいの地域づくり『主役はシニア』～人生100年時代のつながりとは?～」NALC市川の市民公開講座(12月9日)
- ⑪「人生100年を豊かに生きるための『居場所』を考える」千葉市生涯現役応援センター第5回セミナー(12月18日)
- ⑫「人生100年時代の社会学『街に居場所をつくろう』」さいたま市シニアユニバーシティ(12月21日)

### 安順姫：

「高齢期のこころの健康の保ち方～毎日をポジティブに過ごすコツを学びましょう～」相模原市光が丘高齢者支援センター介護予防サポーター研修会(2019年11月15日)

## 書籍出版

### 澤岡詩野：

「後悔しない『年賀状終活』のすすめ」株式会社カナリアコミュニケーションズ(2019年11月20日発売)

## 寄稿

### 森義博：

- ①「老後資金に関するデータとそのとらえ方」NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会『FPジャーナル』2019年12月号(誌上講座)
- ②「あなたの老後資金のはなし[2]～[4]」(株)セールス手帖社保険FPS研究所の会員制WEBサイト『FPSクラブ』2019年10月～12月号

## ダイヤル更新

2019年11月29日に「社会老年学文献データベース(DiaL)」の第36回更新を完了しました。新規登録論文数は376件で、登録論文総数は11,410件です。